

レタリエ 操作マニュアル

対象バージョン: 1.0.4 / Windows 10・11 (64ビット)

レタリエは、便箋を選び、紙の上へ直接文章を書き、写真や文字を添えて印刷できる手紙作成アプリです。手紙と画像はお使いのパソコン内で扱われ、通常の利用にインターネット接続は必要ありません。

配布情報・動作環境・作者への連絡先

- 作者: Y-TEC
- 取り扱い種別: フリーソフト（無料）。有料機能、試用期限、送金はありません。
- ソフトウェアライセンス: Apache License 2.0
- 動作環境: Windows 10・11 (64ビット)、Microsoft WebView2 Runtime
- 作者への連絡先: Y-TEC Forge お問い合わせ
- 公式紹介ページ: Y-TEC Forge レタリエ
- ソースコード: GitHub

ポータブルZIP版はZIPを展開してから、フォルダー内の **Letterier.exe** を起動します。自己署名版のため、初回にWindowsの警告が表示されることがあります。通常インストーラー版は

Letterier-1.0.4-windows-x64-self-signed-setup.exe

を実行し、画面の案内に従います。Microsoft

Store版はStoreの「インストール」を選びます。ポータブルZIP版にWebView2

Runtimeは同梱していません。未導入の場合はMicrosoft公式のRuntimeを導入してください。

アンインストールは、ポータブルZIP版ではレタリエを終了して展開先フォルダーを削除します。通常インストーラー版とMicrosoft Store版では、Windowsの「設定 → アプリ → インストールされているアプリ」で「レタリエ」のメニューを開き、「アンインストール」を選びます。利用者が保存した **.binsen**、**.binsenbak**、PDF、画像は自動では削除されません。必要なファイルを確認してから、不要なものだけを利用者自身で削除してください。

同梱する第三者コンポーネント、フォント、画像資源の著作者・ライセンス・利用条件は、配布物内の

THIRD_PARTY_NOTICES.md、**ASSETS_LICENSE.md**、**legal**

フォルダーに記載しています。各条件に従って利用・同梱しています。

最初の手紙を作る

1. 画面上部の「便箋を選ぶ」を押します。
2. 気に入った便箋を押し、右側の大きな見本で確認します。
3. 「この便箋で新しい手紙」を押します。
4. 白い用紙の書き始め位置を押して、文章を入力します。
5. 上部の「ファイル」から「名前を付けて保存」を選びます。
6. 「PDF・印刷」で仕上がりを確認し、PDF保存または印刷を行います。



便箋を選ぶ画面

主役と脇役のイラストは、それぞれ別の絵を使っています。装飾は用紙端の余白に収まり、どの便箋を選んでも本文の広さは変わりません。

画面の見方

- 上部: ファイル、便箋、保存履歴、元に戻す、写真・画像、文字箱、設定、PDF・印刷があります。
- 左側: 用紙サイズ、縦向き・横向き、横書き・縦書きを選びます。
- 中央: 実際の用紙です。ここを押して文章を書きます。
- 右側: 標準フォントと、選択した文字の書式を変更します。
- 下部: 文字数、ページ切り替え、表示状態を確認します。

「設定・使い方」で「操作画面の文字とボタンを大きくする」を選ぶと、印刷文字を変えずに操作部分だけを大きくできます。画面の配色も同じ場所で変更できます。

横書きで書く

左側の「書字方向」で「横書き」を選びます。段落を分けるときは Enter、強制的に次のページへ進めるときは Ctrl+Enter を使います。英文は単語の途中を避けて折り返します。



日本語の横書き

縦書きで書く

左側の「書字方向」で「縦書き」を選びます。文章は右上から左へ進みます。日本語入力中のIME変換候補は読みやすい横向きで表示され、確定した文字だけが縦書きになります。



日本語の縦書き

改行した直後は次の行・列へカーソルが進みます。ページ末尾で改行すると、次ページの書き始めへ移ります。入力位置がおかしく見えた場合は、一度用紙の入力したい位置を押してください。

フォントと文字の見たい目

書き始める前は、右側の「本文の標準フォント」で手紙全体の基本フォントを選べます。途中で変える場合は、次のどちらかを使います。

- 「このページの本文を揃える」：現在のページだけを標準フォントへ変更します。
- 「すべての本文を揃える」：全ページを標準フォントへ変更します。

一部分だけ変えるときは、先に文字を選び、「選択した文字」でフォント、文字サイズ、太字、斜体、下線、文字色を変更します。選択せずに変更すると、次に入力する文字へ引き継がれます。書式を変えた行でEnterを押した場合も、次の行に同じ書式が引き継がれます。

ページを扱う

文章が用紙いっぱいになると、続きのページが自動で追加されます。「ここから次のページ」を押すと、現在位置から明示的に改ページできます。

「複製・移動・削除…」では、実行前に内容を確認できます。ページ操作全体が1回分の履歴になるため、「元に戻す」を1回押せば直前のページ操作へ戻ります。

写真・画像を入れる

1. 上部の「写真・画像」を押してファイルを選びます。
2. 画像をドラッグして位置を調整します。
3. 選択中の操作欄で大きさ、回転、透明度、前後関係、本文の回り込みを調整します。

別ページへ移すときは、画像をつかんだまま用紙の上端または下端へ近づけます。画面が自動でスクロールし、ドラッグ中の画像を見失わずに次のページへ運べます。ドロップ後、画像全体が移動先の用紙内に入っていることを確認してください。

文字箱を入れる

上部の「文字箱」を押すと、本文とは別に動かせる文字を置けます。文字箱を選択し、右側の「文字箱の書字方向」で「横書き」または「縦書き」を選びます。手紙本文の書字方向とは別に設定できるため、横書きの本文へ縦書きの添え書きを置くこともできます。本文の文字を選ぶ操作は、途中で文字箱があってもそのまま続けられます。

The screenshot shows the Letterier software interface. The top navigation bar includes 'ファイル' (File), '便箋を選ぶ' (Select Stationery), '保存履歴' (Save History), '元に戻す' (Undo), 'やり直す' (Redo), '写真・画像' (Photo/Image), and '文字箱' (Text Box). The main workspace displays a letter template with a pink cherry blossom illustration. A vertical text box is positioned on the right side of the letter, containing the text '追伸 季節の変わり目ですので、どうぞご自愛ください。' (Postscript: Since it's a change of seasons, please take care of yourself). The right sidebar contains settings for the text box, including '文字箱のサイズ (pt)' (Text Box Size) set to 14, '文字箱の色' (Text Box Color) set to black, '配置方法' (Layout Method) set to 'ページの位置へ固定' (Fixed to page position), '配置ページ' (Layout Page) set to '1ページ' (Page 1), and '位置' (Position) set to '用紙の左上からの距離' (Distance from top-left of paper). The bottom status bar shows '87文字' (87 characters) and '1ページ・100%表示は画面により実寸と異なります' (1 page, 100% display is not necessarily actual size).

横書き本文へ縦書きの文字箱を配置

保存と回復

「ファイル → 名前を付けて保存…」で **.binsen** ファイルを作ります。以後は Ctrl+S または「今すぐ保存」で上書きできます。

アプリは編集中の回復データをパソコン内へ自動保存します。「保存履歴」では通常50件と保護版を確認し、内容を見てから復元できます。履歴も一緒に持ち運ぶ場合は「履歴付きバックアップを書き出す…」で **.binsenbak** を作ります。

自動保存はバックアップの代わりではありません。大切な手紙は名前を付けて保存し、USBメモリーなど別の場所にもコピーしてください。

PDF保存と印刷

「PDF・印刷」を押すと、出力前の全ページを確認できます。

- 「PDFに保存」：用紙の実寸でPDFを作ります。
- 「印刷する」：Windowsの印刷画面へ進みます。
- 「紙面全体を印刷可能範囲へ縮小」：家庭用プリンターで端が切れにくい推奨設定です。
- 「実寸」：用紙端の装飾が、プリンターの印刷できない範囲で切れる場合があります。

プレビューの点線は印刷可能範囲の案内で、紙には印刷されません。

言語を切り替える

「設定・使い方 → 表示言語」で「日本語」または「English」を選びます。言語設定は次回起動時も保持されます。英語で手紙を書く場合は横書きを推奨します。

よく使うキー

- Ctrl+S: 保存
- Ctrl+Shift+S: 名前を付けて保存
- Ctrl+Z: 元に戻す
- Ctrl+Y: やり直す
- Ctrl+Enter: 改ページ
- Ctrl+A: 用紙内で本文をすべて選択

困ったとき

- 文字が見えない: 用紙内の入力したい罫線を押します。空白部分でもカーソルが表示されます。
- 保存できない:
別のフォルダーへ「名前を付けて保存」を行い、空き容量と書き込み権限を確認します。
- 画像を開けない: 対応画像形式を確認し、一般的なPNGまたはJPEGへ変換します。
- 印刷に時間がかかる: 印刷画面が開くまで待ち、同じ操作を何度も押さないでください。本文と罫線はベクターで出力し、便箋イラストと写真だけを画像として埋め込みます。用紙全体を1枚の画像にはしません。
- 画面が読みにくい: 「設定・使い方」で大きい操作文字と見やすい配色を選びます。

不具合を報告するときは、レタリエのバージョン、行った操作、期待した結果、実際の結果を添えてください。手紙の本文や個人情報を含む画像は、必要がない限り共有しないでください。

Letterier

© 2026 Y-TEC / 文書: CC BY 4.0